



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ

地域コミュニティを核とした
天栄だからできる少人数教育

2019.8.22

教育委員会だより No.97



愛村心（！尊心）を育む天栄村！

発行：天栄村教育委員会

より実感のある学びを目指して～外国語の教科化に向けて～



天栄村では、フィリピンのセブ島とオンラインで結び、現地の英語アシスタントとの英会話を小中学校で行っています。これは、マンツーマンによる英会話レッスンにより、英語を話す・聞く能力及び、これからの時代を生きていく子ども達が必要とされるコミュニケーション力を身に付けていくことを目的に実施しているものです。しかしながら、英語を日々使う場がなければ、ペーパーテストによる成績が学びの高まりを実感するものとなってしまいがちです。このように、学びの高まりに対する実感が得にくい英語の学習ですので、日頃から主体的にアウトプットする場を設けることが大切になってきます。「外国の方に自分から話すことができた」「相手の話すことが分かった」などという学びの実感を得る場が「オンライン英会話レッスン」です。

天栄村外国語活動研修会

8月5日（月）に、神田外語大学の先生を講師としてお招きし、「外国語活動研修会」を開催しました。天栄村の4つの教育施策の中の一つ「英語の村てんえい」を具現するためには、来年度から教科化される「外国語科」の授業で行う際に大切なことを今から学んでおく必要があります。人間が生まれてから言葉を獲得していく過程は、英語でも同じであり、「音声指導」と「文字指導」は切り離して指導するものではないことを改めて学ぶことができた有意義な研修会となりました。

この研修の成果は、9月13日（金）に開催する「天栄村つなぐ教育研究公開」で村内外の先生方に発信していきます。



ふくしま学力調査の結果から見える本村の課題とは

4月11日（木）に、小学4年生から中学2年生までを対象として実施された「ふくしま学力調査」。この調査は、学力を「学校・学級平均」で見るのではなく、「個人の学力の伸び」を経年経過で見えていき、児童生徒のよさや課題を明らかにしていくとともに、指導法や家庭学習の改善に役立てていくことを主な目的として今年度初めて実施されたもので、来年度以降も継続して実施されます。

今年度の結果からは、児童生徒の学力の伸びや各校の取組のよさや課題を明らかにすることはできませんが、児童生徒の継続力やねばり強さなどの非認知能力を見る「児童生徒質問紙」の結果から、以下のような村全体の課題が見えてきました。

学習への取り組み

- 何を学習するのかを決めておらず、計画的に取り組んでいない子どもの割合が高い。
- できる問題ばかりに取り組み、面倒な問題は最後まで取り組まない子どもの割合が高い。
- 学習したことが正しくできているか確かめている割合が低い。

ゲーム・インターネットの使用

- 長時間（2～4時間以上）ゲームやインターネットをしている子どもの割合が、県の約1.5倍から1.8倍と非常に高い。

これらは、「家庭学習の取り組み方が分からない」、「効果的な時間の使い方が分からない」という子どもの声であると反省しております。教育委員会では、このような課題解決に向け、各校と協議していきます。

なお、個人の調査結果については、夏休み前に各校から児童生徒へ配付されました。ぜひ、ご家庭ではお子さんがどのような力を身に付けているのか、課題となる部分はどこか、それらをどのように伸ばしていくのかについて、県より各ご家庭に配付された「家庭学習スタンダード」を基に話し合ってみてほしいと思います。



生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択していけるよう、必要な学習環境を整え、村民の主体的な学習活動を支援できるように取り組んでいます。

○大人になるためのマナー教室

7月29日（月）に生涯学習センター多目的ホールにてJ Aサービス夢みなみの植田仁さんを講師に迎え、葬儀のマナーを学ぶをテーマに葬儀の意味、焼香、金封、喪服の知識など葬儀に関する基本となることについて学習しました。人に聞きづらいマナーや裏話なども、お話しいただき、改めて作法の大事さも学ぶことができました。



○成人式

8月15日（木）に令和元年度の成人式・二分の一成人式が村生涯学習センターで行われました。今年は、20歳の成人者が52名、10歳の二分の一成人者は34名です。式終了後は大人の仲間入りをした成人者と10歳の児童らが交流会で10年前、10年後の自分の姿を思い浮かべながら楽しい時間を過ごしていました。



○夏休み子ども教室

例年夏休みに実施される夏休み子ども教室が、山村開発センターで行われました。55名の児童らが夏休みの宿題をはじめとする自主学習を行うほか、ミニテニスクラブ、卓球愛好会の皆さんとの交流などを実施し、友だち同士、大人の人たちとの触れ合いで充実した時間を過ごしていました。

また、大人の皆さんも子どもと触れ合い、スポーツ活動を一緒にすることで、リフレッシュした時間を過ごしました。

